



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月4日

上場会社名 TDCソフトウェアエンジニアリング株式会社 URL http://www.tdc.co.jp/ 上場取引所 東

コード番号

(役職名)代表取締役社長

(氏名)谷上 俊二

(氏名)岩田 伸

(TEL) 03 (6730) 8111

四半期報告書提出予定日

代 表 者

問合せ先責任者

(役職名)取締役常務執行役員 平成26年11月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 :有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、	对刖年问四半期增减率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	9, 048	3. 2	347	41.6	359	43. 4	209	50. 1
26年3月期第2四半期	8, 771	10. 3	245	△13.9	250	△20.3	139	△21.9

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	34. 27	_
26年3月期第2四半期	22. 83	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	10, 153	6, 896	67. 9
26年3月期	10, 093	6, 694	66. 3

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 6,896百万円 26年3月期 6,694百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭		
26年3月期	_	0.00	-	25. 00	25. 00		
27年3月期	_	0.00					
27年3月期(予想)			_	25. 00	25. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	眛	経常利:	益	当期純利	J益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	19, 000	0.0	1, 000	24. 2	1, 000	22. 1	560	34. 7	91.	76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(3)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	6, 278, 400株	26年3月期	6, 278, 400株
2	期末自己株式数	27年3月期2Q	175, 589株	26年3月期	175, 529株
3	期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	6, 102, 854株	26年3月期2Q	6, 103, 064株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動も徐々に緩和してきているものの、企業収益は改善に足踏みがみられます。

当社が属する情報サービス産業におきましては、国内景気の緩やかな回復基調に伴い、企業のIT投資は徐々に改善へと進み、堅調に推移しております。

このような環境のなかで、当社は、平成25年4月から平成28年3月における中期経営計画『For the NEXT STAGE』のもと、「お客様から最も信頼されるパートナー企業の実現」を目指し、お客様の繁栄への寄与に努めております。また、お客様の経営課題に一緒に取り組むパートナー型ビジネス及びサービス提供型のソリューション型ビジネスの提案力強化を重点施策として取組んでおります。

その結果、当第2四半期累計期間の業績は、金融分野におけるシステム開発案件が好調に推移したことなどにより、売上高は9,048百万円(前年同期比3.2%増)となりました。利益面については、平成25年6月に実施した本社移転による販売費及び一般管理費の負担が減少したことなどにより、営業利益は347百万円(前年同期比41.6%増)、経常利益は359百万円(前年同期比43.4%増)、四半期純利益は209百万円(前年同期比50.1%増)となりました。

業種分野別の売上高は次のとおりであります。

金融分野は、銀行関連向けの大型システム開発案件が寄与したことなどにより、前年同期比 9.9%増収の 6,232百万円となりました。

法人分野は、電気機器関連向けのシステム開発案件が減少したことなどにより、前年同期比 15.1%減収の 1,923百万円となりました。

公共・公益分野は、公益団体関連向けのシステム開発案件が堅調に推移したことなどにより、 前年同期比 7.1%増収の 893百万円となりました。

【業種分野別売上高】

(単位:百万円)

業種分野/期	前第2四半期累計期間 当第2四半期累計期間			前年同期比	
未僅刀對/ 朔	金額	構成比	金額	構成比	刊十四券儿
金融	5, 674	64. 7%	6, 232	68. 9%	+9.9%
法人	2, 264	25. 8%	1, 923	21. 2%	△15. 1%
公共・公益	833	9. 5%	893	9.9%	+7. 1%
合 計	8, 771	100.0%	9, 048	100.0%	+3. 2%

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末より60百万円増加し、10,153百万円 となりました。

流動資産は、現金及び預金、仕掛品などの増加がありましたが、受取手形及び売掛金などの減少があり、前事業年度末と比べ 82百万円減少し、8,230百万円となりました。固定資産は、投資有価証券などの増加があり、前事業年度末と比べ 143百万円増加し、1,923百万円となりました。

流動負債は、未払費用などの増加がありましたが、未払法人税等、受注損失引当金などの減少があり、前事業年度末と比べ 152百万円減少し、2,981百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金、利益剰余金の増加があり、前事業年度末と比べて 202百万円増加し、6,896百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比べて 569百万円増加し、3,619百万円(前年同期は2,571百万円)となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

たな卸資産の増加 326百万円、法人税等の支払い 262百万円などがありましたが、税引前当期純利益 359百万円、売上債権の減少 981百万円などがあり、営業活動によるキャッシュ・フローは 720百万円(前年同期は △399百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

無形固定資産の取得による支出 8百万円などがありましたが、利息及び配当金の受取額 11百万円などがあり、投資活動によるキャッシュ・フローは 4百万円(前年同期は \triangle 385 百万円)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払 152百万円などがあり、財務活動によるキャッシュ・フローは \triangle 155百万円 (前年同期は 242百万円) となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績が概ね計画通りに推移していることから、平成26年5月8日に 公表した通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて法人税等を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	前事業年度 (平成26年3月31日)	(単位:千円) 当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 049, 575	3, 619, 029
受取手形及び売掛金	4, 109, 999	3, 128, 746
仕掛品	546, 913	872, 983
繰延税金資産	501, 955	501, 959
その他	105, 081	107, 788
	△64	_
流動資産合計	8, 313, 460	8, 230, 502
固定資産		-,,
有形固定資産	215, 421	192, 957
無形固定資産	197, 919	181, 53
投資その他の資産		
投資有価証券	788, 610	1, 014, 777
関係会社株式	37, 280	37, 280
関係会社出資金	77, 000	77, 000
繰延税金資産	43, 103	_
差入保証金	392, 619	392, 619
その他	38, 599	37, 740
貸倒引当金	△10, 855	$\triangle 10,755$
投資その他の資産合計	1, 366, 357	1, 548, 664
固定資産合計	1,779,698	1, 923, 160
資産合計	10, 093, 158	10, 153, 66
負債の部		10, 100, 00
流動負債		
買掛金	789, 623	690, 600
短期借入金	401, 000	401, 000
未払金	145, 262	138, 540
未払費用	1, 189, 367	1, 235, 70
未払法人税等	278, 787	167, 52
役員賞与引当金	32, 900	28, 000
受注損失引当金	163, 865	67, 24
その他	133, 147	252, 87
流動負債合計	3, 133, 952	2, 981, 49
固定負債		2,001,100
長期未払金	30, 100	30, 100
長期未払費用	180, 997	155, 14
リース債務	4, 706	3, 66
資産除去債務	48, 888	49, 21
繰延税金負債		37, 38
固定負債合計	264, 692	275, 498
負債合計	3, 398, 644	3, 256, 993

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	970, 400	970, 400
資本剰余金	820, 450	820, 450
利益剰余金	4, 943, 243	4, 999, 816
自己株式	△147, 365	△147, 418
株主資本合計	6, 586, 728	6, 643, 248
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	107, 786	253, 421
評価・換算差額等合計	107, 786	253, 421
純資産合計	6, 694, 514	6, 896, 670
負債純資産合計	10, 093, 158	10, 153, 663

(2)四半期損益計算書第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	8, 771, 535	9, 048, 354
売上原価	7, 364, 487	7, 612, 645
売上総利益	1, 407, 048	1, 435, 708
販売費及び一般管理費	1, 161, 934	1, 088, 619
営業利益	245, 113	347, 089
営業外収益		
受取利息	309	229
受取配当金	10, 278	11, 188
助成金収入	6, 235	_
その他	3, 167	3, 501
営業外収益合計	19, 991	14, 918
営業外費用		
支払利息	3, 355	1, 833
貸倒引当金繰入額	10, 752	_
その他		201
営業外費用合計	14, 107	2, 034
経常利益	250, 996	359, 973
税引前四半期純利益	250, 996	359, 973
法人税等	111, 693	150, 829
四半期純利益	139, 303	209, 144

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	250, 996	359, 973
減価償却費	50, 651	46, 988
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9, 200	△4, 900
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△34, 173	△96, 622
受取利息及び受取配当金	△10, 587	△11, 417
支払利息	3, 355	1,833
売上債権の増減額(△は増加)	35, 350	981, 253
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△316, 620	△326, 069
仕入債務の増減額 (△は減少)	△31, 552	△99, 016
未払金の増減額(△は減少)	△43, 889	△6, 721
未払費用の増減額 (△は減少)	△30, 592	20, 479
未払消費税等の増減額(△は減少)	△37, 113	112, 461
その他	45, 809	5, 287
小計	△127, 564	983, 529
法人税等の支払額	△271, 898	△262, 851
営業活動によるキャッシュ・フロー	△399, 463	720, 678
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△176, 039	△127
無形固定資産の取得による支出	△27, 629	△8, 137
投資有価証券の取得による支出	△48	$\triangle 44$
従業員に対する貸付けによる支出	△2, 950	$\triangle 2,250$
従業員に対する貸付金の回収による収入	2, 412	3, 365
利息及び配当金の受取額	10, 588	11, 417
差入保証金の差入による支出	△191, 776	_
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385, 443	4, 223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	354, 108	_
自己株式の取得による支出	△64	△52
自己株式の売却による収入	45, 666	_
利息の支払額	△3, 400	△1,777
配当金の支払額	△152, 577	$\triangle 152,571$
リース債務の返済による支出	△1, 045	△1, 045
財務活動によるキャッシュ・フロー	242, 686	△155, 448
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△542, 220	569, 454
現金及び現金同等物の期首残高	3, 113, 486	3, 049, 575
現金及び現金同等物の四半期末残高	2, 571, 266	3, 619, 029

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 当事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当事業年度(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) 当社は、「システム開発」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、開発から運用・管理までの一貫したシステム開発サービス及びシステム製品の販売等を一体とするシステム開発事業を営んでおり、当社におけるセグメントは、「システム開発」のみの単一セグメントであります。

なお、当社においては、開発システム等の納期が、得意先の期末(多くは3月)に集中する傾向が 顕著であります。このため、売上高等は第4四半期会計期間に偏重する傾向があります。

(1) 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
システム開発	7, 612, 645	+3. 4
合計	7, 612, 645	+3. 4

⁽注) 1 金額は、製造原価によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
システム開発	9, 426, 774	+8. 2	5, 314, 613	△1.7
合計	9, 426, 774	+8. 2	5, 314, 613	△1.7

⁽注) 1 金額は、販売価格によっております。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
システム開発	9, 048, 354	+3. 2
合計	9, 048, 354	+3. 2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

² 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。